

# 授業一覧

## 公開Ⅰ 9:30-10:20 「どう生きる科」

学年・学級	会場・定員	単元名	実践概要	授業者	指導者
1年1組	北多目的ホール (30人)	もっと！ みんななかよし だいさくせん	誰とでもなかよく遊びたいという願いの実現のために、本時は自分たちで企画した遊びを試しに行く。そこで表出する仲間との関わり方や遊び方の問題点について、一緒に遊ぶ人の気持ちを考えることを通して、よりよい遊びにつなげる。	古村真里江教諭	岐阜大学教育学部 教授 今村光章 様
3年2組	3年2組 教室 (20人)	花で人を 幸せにしよう	花を育てながら、人の幸せや、花の命との向き合い方について探究する。自分たちで行動するからこそ生まれる数々のエラー、ジレンマについて考え、行動することを繰り返し、大切なものは何かを問い続ける。	林賢太郎教諭	岐阜市立岐阜小学校 校長 藤田忠久 様
5年2組	5年2組 教室 (20人)	笑顔があふれる 暮らしを広げよう	「全員の笑顔があふれる暮らし」を目指し、全校に向けて様々なプロジェクトを行う。それぞれのプロジェクトを進める中で起こるエラー、ジレンマを乗り越えるために、大切にしたいことを見つめ直しながら活動を改善していく。	田中雄也教諭	岐阜大学教育学部 教授 益子典文 様
7年2組	南多目的 ホール (30人)	これからの柳ヶ瀬 商店街	柳ヶ瀬商店街での活動を通して、商店街の人々の街を盛り上げる努力とその熱意に触れてきた。誰にとっても魅力的な柳ヶ瀬商店街を実現するには、どうするとよいのか、商店街に関わる様々な人との対話を通して考える。	大坪雅詩教諭	東京学芸大学教育学部 教授 高橋純 様
9年2組 □	9年2組 教室 (15人) オンライン可	生きる	これまでの知識や経験を基に、自分をどう生かしていきながら世の中に貢献し、生きていきたいのかを考えてきた。本時は、それぞれの願う生き方について認め合い、素直な気持ちを伝え合うことで、生き方について見つめていく。	河合美保教諭	文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 加藤智 様
特別支援 1・2年4組	遊戯室 (20人)	なかまといっしょに 遊ぼう	バランスボールや平均台、トランポリンなどを使った遊びの中で、仲間や教師と遊ぶことのよさを感じ始めた。仲間の遊び方をまねしたり、仲間に声をかけて一緒に遊んだりすることを通して、さらに仲間との関わりを深めていく。	石田華映教諭	岐阜大学教育学部 助教 鈴木祥隆 様

## 公開Ⅱ 10:30-11:20 「どう生きる科」

学年・学級	会場・定員	単元名	実践概要	授業者	指導者
2年2組	2年2組 教室 (20人)	わくわく秋やさい 大きくせん	「自分たちの育てた野菜を全校の仲間食べてもらいたい」という願いから始まった『わくわく秋やさい大きくせん』。願いの達成に向けて何が必要なのか、夏野菜を育てた経験やゲストティーチャーの話の基に考える。	伊藤暢宏教諭	岐阜大学教育学部 教授 今村光章 様
4年2組 □	4年2組 教室 (20人) オンライン可	みらいとげんきの み力を伝えよう ～にわとり動物園を つくろう～	どきどきしながら始まった鶏（「みらい」と「げんき」）の飼育活動。活動を通して命の大切さや、鶏の魅力に気付き始めた。飼育している鶏の魅力全校の仲間知ってもらうために、どうするとよいかを考え行動する。	干場康平教諭	岐阜市立岐阜小学校 校長 藤田忠久 様
6年2組	北多目的 ホール (30人)	住みやすいまちに 向けたプロジェクト を計画・提案・実行 しよう	加納のまちを「住みやすいまち」にするために、『自分にできることは何か。』を考えてきたが、まちに住む人が求めていることとずれていることに気付いた。まちの人の願いに沿って自分たちにできることは何かを考える。	高木俊裕教諭	岐阜大学教育学部 教授 益子典文 様
8年1組	8年1組 教室 (15人)	理想の働き方を 実現しよう	様々な職業観に触れる中で見えてきた「理想の働き方」。それは、「人を幸せにすること、人を喜ばせること」。その理想の実現に向けて、校内お仕事プロジェクトに挑戦する。自分のよさを生かし、相手の満足度を高めようと試行錯誤し続ける。	岡本恭子教諭	文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 加藤智 様
特別支援 9年4組 □	多目的 学習室 (30人) オンライン可	働くって、 どういうこと？	事業所見学での学びから、それぞれが職場体験の目標を立て、事業所で働く体験をしてきた。職場体験後、自分の立てた目標や、体験中の自分や仲間のよさを視点に活動を振り返り、働く上で大切なことを考える。	佐藤蒼馬教諭	岐阜大学教育学部 助教 鈴木祥隆 様

※オンラインによる参加は、この定員に含みません。

公開Ⅲ 13:30-14:20 「教科等」

教科等	学年・学級	会場・定員	単元・題材名	自己実現に向かう資質・能力を発揮している姿	授業者
国語	2年1組	2年1組教室 (20人)	「自分とすみれちゃん交流会」をしよう	学習目標を立て、「すみれちゃん」の行動や会話について、自分の経験と比べて様子や理由を想像しながら読み、振り返りの中で、何をどのように学ぶことができたのか、自己の学びを振り返る姿(問題解決力)	北川基洋教諭
国語	8年3組	8年3組教室 (15人)	論理を捉えて「立場を尊重して話し合おう～討論で多角的に検討する～」	自分の意見と相手の意見を観点(肯定的・否定的)(理由、根拠)(具体例)ごとに比較しながら、何が違うのか明確にし、相手の意見の良さを肯定的に受け止め、討論している姿(関係構築力)	丹下侑輝教諭
社会	4年3組	ジーナ (15人)	自然災害から暮らしを守る水から命を守るには?	「共助」に関する「問い」について仲間と対話することを通して、自分や仲間の価値観の相違を受け入れながら、「共助」や自分のあり方を捉え直し、主体的に社会に関わろうとする姿(貢献する人間性)	岩田尚之教諭
数学	9年1組	多目的学習室 (30人)	三角形と比	自分の考えた証明と他のグループの証明を比較することを通して、図に示された線分に対して平行な補助線を引くなど、問題を解決するための方法の共通点を見だし、考えを伝えたりまとめたりしている姿(問題解決力)	平尾龍平教諭
理科	3年3組	南多目的ホール (30人)	音を出して調べよう	音が伝わる時の規則性を見いだすために、それぞれが考えた解決方法に沿って実験を行い、実験の結果や考察を交流する場面で、見つけた事実や自分の考えを仲間と伝え合っている姿。(関係構築力)	鈴木香子教諭
理科	4年1組	自然学習室 (20人)	とじこめた空気と水	具体的に水と空気の性質の違いを捉えるために、閉じ込めた水をおしたときの体積と手応えについて、調べて分かったことを、図や絵、言葉などを用いて仲間と交流している姿(関係構築力)	下川舞子教諭
理科	9年3組	第2理科室 (20人)	運動とエネルギー	既習事項を基に仲間と議論して仮説を立てることを通して、提示された3つの台車の動きについて力と速さの関係を考え分析し、既習事項と関連付けながら台車の速さと働く力について説明する姿(問題解決力)	高橋亮教諭
音楽	1年2組	北音楽室 (20人)	おんがくで あそぼう	遊びたい遊び歌を決め、相手と拍感を共有し息を合わせて楽しく遊ぶ活動を通して、仲間と速度や人数などを決めることについて、互いの意見を尊重し合ったり相手の状況に応じて遊び方を工夫したりする姿(関係構築力)	舟橋和恵教諭
美術	7年3組	美術室 (20人)	Let's tell with photos	主題を表現するために、前時に撮影した写真を、タブレットPCを活用してトリミングをしたり、色補正をしたりするなど、伝えたい内容がより伝わるように加工の効果を試しながら表現している姿(問題解決力)	早野洋子教諭
技術	8年2組	技術室 (20人)	身の回りの問題を解決するコンテンツの開発	コンテンツ開発者と利用者の意見交流を通して、利用者の要望に応えるために、様々な視点(環境・経済・安全等)から、要望に沿ったプログラムの改善点を考え、開発者ペアで考えを交流している姿(関係構築力)	磯谷直毅教諭
家庭	5年3組	家庭科室 (20人)	ミシンでソーイング	前時にミシンで縫ったナフキンの三つ折り縫いを、仲間と見直す活動を通して、願いに近づくよう自分の改善点を見だし、三つ折り縫いに再チャレンジする姿(問題解決力)	水谷直美教諭
体育	2年3組	北体育館 (30人)	走・跳・投の運動遊び「遠くへビューン！」	遠くに投げるための動きのよさを実感し、よくなった自分の動きを仲間に見てもらったり、より遠くに飛ばすことができた動きについて仲間に伝えたりしている姿(関係構築力)	佐藤睦教諭
体育	3年1組	北運動場 (30人)	ゲーム ゴール型ゲーム「タグラグビー」	グループの仲間と協力してトライするために、作戦板を使ったり、実際に動いたりしながら、ボールを持っていない時にどこへ動くよいかということについて、仲間と考えている姿(関係構築力)	窪田泰三教諭
体育	6年1組	南体育館 (30人)	ボール運動 ネット型「ふぞくっ子バレー」	ゲームを通して、3本目のボールを狙って返したり、相手の捕りにくいコースへボールを返したりするなど、動きの質の高まりを目指し、仲間と意見を出し合いながら試行錯誤している姿(関係構築力)	宮下和弥教諭
外国語	6年3組	LL教室 (20人)	Season 2「世界と日本のつながりを考えよう」	仲間に食べたいと思ってもらえるように、自分の経験や理由(栄養バランスのよさや産地等)を加えて相手の反応を見ながら大好きなメニューを紹介したり、相手の話を聞いて自分の考えや気持ちを伝えたりしている姿(関係構築力)	葛西希美教諭
外国語	7年1組	7年1組教室 (15人)	Season 2 Round 4 Unit 6「A Speech about My Brother」	教科書のUnit6の本文を音読したり、本文の概要を相手に説明したりする活動を通して、3人称単数現在形を正しく使いながら、本文の概要に海外生活に関する自分の考えなど付け加えてリテリングしている姿(問題解決力)	土開敏真教諭
教育心理	1年3組	1年3組教室 (20人)	なかまづくりのじかん	仲間が笑顔になるためには、どのように話しかければよいのかを考える活動を通して、自分の言葉によって、仲間の言動や気持ちがどうなるのかを理解し、人間関係に関わる諸問題を乗り越えようとする姿(関係構築力)	小笠原淳教諭
健康教育	5年1組	5年1組教室 (20人)	不安やなやみがあるとき	同じ出来事に対しても解釈は様々であり、解釈の仕方によって不安や悩みの感じ方が変わることから、自分の考え方の傾向を知り、多角的に考えることで悩みや不安を軽減できることを理解しようとする姿(貢献する人間性)	三戸まみ教諭 河合真理教諭